

大塚

2008-42

福岡大学附属大濠高等学校同窓会会報

<http://www.ohsa.jp>

<発行所>

福岡大学附属 大濠高等学校同窓会

〒810-0044 福岡市中央区六本松1丁目12番1号

同窓会事務局/TEL・FAX 092-714-1681

発行人 山下矩生

編集人 広報・IT委員会

印刷 エース印刷株式会社

同窓会新時代



同窓会の皆さんお元気ですか。年もあらたまり、あつという間に卒業式シーズンとなりました。今年も数多くの同窓会の仲間を迎え入れます。卒業生諸君、ご卒業おめでとう。

さて今年はずな。十二支の一番最初の年。我が母校も還暦を迎えるという意義ある年です。長い歴史をもつ同窓会も初心にかえり、あらたなスタートをと思っております。

同窓会諸兄におかれましては、今後も何卒同窓会活動に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。同窓会の運営は会員の年会費千円を基礎に成り立っております。千円のお金をお振り込み頂く煩わしさを考えますにつけ、毎度心苦しいかぎりではございますが、母校のさらなる発展を支援する同窓会のため、切にお願い申し上げます。

昨年募集いたしました西日本新聞の二面カラー広告では、特別会員の皆様を始めとして、数多くの方々の賛同を得て大成功を収めました。社会的な反響も大きく、あらためて、大濠のパワー、結束力、底力を実感できるイベントであったと自負した次第です。

また、今後の同窓会総会の運営について、各方面よりご助言を戴き、執行部で検討を重ねております。具体的には毎年行われる総会の幹事学年を決めるということと、今年度は一〇回生・二〇回生・三〇回生、四〇回生の幹事さんたちに当番幹事をお願い致します。同窓会という組織が恒久的なものである以上、停滞することが許されない組織である以上、確固としたシステムの構築が必要であり、さらにそれが継続しなければならぬとの趣旨でありますので、ご理解いただきたいと思っております。

最後に申し上げますが、今年一度、新たに会員となる卒業生の前途を祝して、ご挨拶いたしたいと思っております。卒業生諸君、ご卒業おめでとう。そして、同窓会へようこそ。

第六代同窓会会長 山下矩生(五回卒)

君らが主役の同窓会!

卒業生各クラスの幹事諸君へ

今回卒業にあたって各クラスの幹事が決まったと思います。恒久的にクラス会のお世話をしてもらいます。今後、担任の先生と連絡を取りあつて、クラスの同窓会などを企画してください。その際の連絡など、同窓会本部でお手伝いします。同窓会本部は売店の裏です。いつでも訪ねてみて下さい。一組の幹事さんは学年の代表幹事です。卒業十周年、二十周年、三十周年と各クラスの幹事さんと連携して記念の同窓会を企画運営して下さい。各クラスの幹事諸君の活躍が同窓会を支えます。

文武両道を支援

平成一三年にスタートした「特別会員」制度。年一口一百万円の会費を頂いて、文武にわたつて、後輩諸君を支援しようという制度です。具体的には伝統ある運動部が全国大会で活躍するためのバックアップをしようということと、文武に高い能力を有する大濠に來たいという生徒を是非とも我々が援助しようではありませんか。現在既に複数のクラブに支援を行い、会員には報告会を行つて、よき交流の場ともなっています。詳しくは最終ページをご覧ください。

55 第55回 福岡大学附属大濠高等学校 同窓会総会 & 懇親会

楽しいアトラクションを企画しております。ぜひお楽しみ下さい

日時 平成20年 5/17(土) ■受付 17:30 ■総会 18:00 ■懇親会 18:30

会場 福岡国際ホール TEL092(712)8855

■総会/16F志賀の間 ■懇親会/16F大ホール (詳細はホームページで)

福岡大学附属大濠高等学校同窓会会長 山下矩生

福岡市中央区六本松1丁目12-1福岡大学附属大濠高等学校内 TEL092(714)1681

「集まっちゃうない!」

特に、子ども(14・26・38・50回卒) 14回卒 還暦を祝おう!

今年卒業回数5のつく回卒が周年記念の年です。総会でまっとーばい!

飲んだら乗るな!乗るなら飲むな!!

飲酒運転追放キャンペーン

大濠同窓会は飲酒運転を決して許しません。

八四万部！「母校応援特別企画・大濠パワーアップ」大作戦広告！



昨春よりホームページなどでご賛同ご支援のお願いを掲載しておりますが、第一回卒(昭和二十九年)から第三八回卒(平成三年)の各界各層で大活躍中のトップランナーである同窓生「大濠人」の皆さんから温かいご協賛を

いただきました。
お陰をもちまして、既会員はもとより今回新加入の「特別会員」も共に、五月二日(土)付け西日本新聞の朝刊(山口県西部・九州一円発行)八四万部に見開き二ページオールカラーの新聞広告を掲載することが叶いました。
同窓会をはじめつて以来の画期的な難題の大作戦でしたが、「大濠魂」ここに健在という実に素晴らしい成果を挙げることができました。
また、掲載された同窓生「大濠人」の皆さんのビジネスチャンスも興って来るでしょう。さらにこれを機に同窓会活動がより活性化され充実して来ると想定されます。共に「大濠人」の和を拡げて行きましょう！「母校応援」も推進しましょう！

新聞広告趣意文

「創立六〇周年に向けて」

質実剛健・文武両道をモットーに、人のため、広く社会に貢献できる人材の育成のための教育。さしずめ大濠高校の教育方針はこのように表現できるだろうか。戦後の混沌は教育界として例外ではなかった。そのような中、産声を上げた大濠高校も創立六〇周年を迎える。大濠公園の南に位置し、福岡城跡を眺める交通の要衝六本松に所在する校地は抜群のロケーションを誇る。校章舞鶴が象徴するが如く、卒業生は各界にはばたき活躍している。その生き様は校是に則って、ボランティア精神に溢れ、人の和を

重んじ、指導的立場にありながらも奢り高ぶることなくという姿勢に集約される。「人は石垣、人は城」。創立六〇周年を迎えるにあたり、まさに「大濠城」が築かれようとしている。

OB活躍してます

早稲田・大石達也 ブレイク!!



昨春本校を卒業し早稲田大学へ進んだ硬式野球部の大石達也君が、大学野球のメッカ神宮球場で大活躍だ。春のリーグ戦は怪我で出遅れ出場がなかったものの、大学選手権で初登板を果たし、早稲田は優勝した。秋のリーグ戦ではエース斉藤佑樹と並ぶ活躍。規定投球回数はやや足りなかったものの、最優秀防御率の斉藤を上回る〇・七五の防御率を記録し、早稲田のリーグ戦優勝に大きく貢献した。斉藤が先発して、完投しないときは大石につなぐというのがパターンのようなのだ。続く神宮大会では惜しくも準

優勝であったが、準決勝では斉藤の後をリリーフ。その際、最速の一五・一キロを記録し、周囲を驚かせた。またこの日はヒーローインタビューも受けた。マスコミも注目の右腕である。

正月は「箱根」から

一月三日、箱根駅伝の復路スタート。箱根の山下りは第六区。帝京大三年の赤木翼君(五二回卒)がいい走りを見せてくれた(写真右)。まだ三年生なので来年も楽しみだ。前日往路優勝を果たした早稲田の七区は四年石橋洋三君(五一回卒)。石橋君は一年生の時、三区を走り、区間一九位と不本意な結果であった。その後長いスランプであったが、四年最後の箱根で立派な走りを見せることができた。前半



の一口を三分五秒、後半三分一〇〜一五秒のマイペースを守りきり一位のまま八区のランナーへとたすきをつないだ。結局早稲田は復路三位、総合では準優勝を果たした。

関東支部

関東支部は今年創立二六年。もちろん関東一円の卒業生を集めた会です。目的は会員の親睦、異業種交流をはかり、年齢に関係なく意見交換や情報交換を行い、会員相互の信頼関係を築くといったようなことです。月例会の形で毎月のように色々な会を開催しています。春は花見、夏は家族旅行など「継続は力なり」をモットーに活動しています。会合などの集合場所は銀座・新橋・有楽町など集合しやすく、店も若い人が参加しやすい場所を選んでいます。関東在住の皆様に参加を期待しています。

関西支部

二〇〇八年の基本方針は「笑顔で元気に語り合える会」です。きんしゃい、待つとりますばい！



第二七回関西支部総会は一〇月六日(土)一八時より大阪弥生会館で家宇治校長先生、本日より郡田副会長、関東・東海支部・有信会大阪支部をお迎えし開催しました。

第一部総会では後藤支部長が議長となつて議案審議が行われ満場一致で承認されました。

第二部懇親会に移り藤野顧問の乾杯の音頭で祝宴に入り、今年初参加の林聖一氏(一六回卒)と鍋山早苗氏(二七回卒)の力強い「大濠魂」の挨拶で一段と盛り上がりました。

関西支部 支部長 後藤一天

筑紫支部



平成一九年一〇月三日(土)二日市温泉大観荘にて筑紫支部総会を開催しました。母校より教務主任先生をはじめ教務主任・生徒主事・事務長そして中学校の教頭先生、同窓会から石津副会長に御出席いただきました。

総会に先たち「ふるさと筑紫野の歴史を訪ねて」という演題で筑紫野市観光協会会長の久芳康紀氏よりお話しいただきました。

万葉の時代より筑紫野の歴史や文学について楽しく話していただきました。総会ではこれからの活動として親睦ゴルフ

大会や筑紫野市天拝山登山などを中心に活動していきなさいと話しました。

懇親会では、筑紫支部からでている市長・県議員・市会議員さんの紹介の後、歌謡ショーを見ながら会員同士の交流を深めることができました。



筑紫支部は、那珂川町、春日市、太宰府市、大野城市、筑紫野市在住の会員より構成されています。

筑紫支部のこれからの行事については、会報や同窓会のホームページ等でお知らせいたします。多数のご参加をお待ちいたします。

筑紫支部長 平嶋 文憲

鶴友会(福岡市役所支部)

福岡市職員で構成している「鶴友会」は現在一〇〇名程度の会員がいます。

今年度は諸般の事情により総会を開催しておりません。今年度の主な活動は大濠パークアップ作戦(新聞広告)への協力でした。

今後も母校並びに同窓会と市役所とのパイプ役が務まるように微力ながら頑張っていきたいと思えます。大濠の生徒の皆さんが社会に貢献できる「大濠人」になることを期待します。母校の発展と同窓生諸兄のご活躍、ご健勝をお祈りいたします。

鶴友会会長 武田 隆(二二回卒)

二二五年目の学年大同窓会を 母校学食で開催！ 二九回卒

大濠高校を卒業して二五年…。
我々の学び舎も建て替えて二年後には壊される…。

この機にみんなで大濠高校に集まろうや！との趣旨のもとに当日は一〇〇名余の二九回卒「大濠人」が母校に集合して懐かしい学び舎の今を見学のと、食堂で「バクつく」二五年前の大濠生に戻り、楽しい学年大同窓会が盛大に行われ

れました。

母校からは家宇治校長や恩師が同総会本部からも山下会長や役員がお祝いに来賓出席しました。

当日卒後二二五年目の学年同窓会の記念として、二九回卒の代表で須藤代表世話人から同窓会への「金五万円目録」が山下会長に贈られました。二九回卒業のみなさん本当にありがとうございます。



そして、二九回卒「大濠人」の益々のご活躍とご多幸を祈っています。

当日の様子を「ご覧ください！」

久しぶりの母校、高校一五回卒・ 長谷学級(三年四組)の同窓会



第一五回卒業(昭和四三年)三年四組の同窓会を去る一月二三日に行なった。今回は、校舍改築が来年度から始まるとのことで懐かし学舎見学を同窓会の日程に組み込んだ。午後四時正門前に集合。早くやってきた者は、体育館の壁に張り出されている進学一覽を眺めて隔世の感を抱くことになった。その後校舎内を見て回り、四組の教室がどこであったかなど、昔話に花を咲かせることになった。休日に教室で勉強している生徒を見かけて一同感心することしきり、と同時に、我々オジサンの話し声も勉強の支障になったのではないかと気にかかったりもした。

一時間後母校を後にして、街路樹が美しく紅葉し始めた通りを歩いて、懇親会場の「松幸」へ移動。二二〇年近く毎年この時期に同窓会を開いているが、今回初めて出席する者、久しぶりに出席する者など、総勢一六名で旧交を温め

ることとなった。来年の幹事と会場・期日を確認して二次会へ。同窓生の営業する店でこれまた大いに盛り上がった。

硬式野球部OB会関東支部発足

平成一九年一月二日、東京において、硬式野球部のOB会関東支部が発足した。当日はその総会が東京で行われ二〇数名のOBが集まった。

会は三七回の桜井君や四三回の川上君らの尽力によりこの日を迎えた。福岡から監督の中野先生も参加され、また、現役の大学生のOBも参加し、大いに盛り上がった。会は三四回の福田将史氏を会長、一三回の中山和彦・津田義人両氏を顧問にすえ



今後の会の発展と硬式野球部の甲子園出場を祈り、一同声高らかに校歌を斉唱して散会した。関東在住のOBの方ぜひ一報を。

事務局…
川上晋・〇九〇一八三八七一九二〇四

バドミントン部OB会

佐賀高校総体ベスト16を祝う

今夏の佐賀県下で開催された、全国高等学校総合体育大会に出場した、バドミントン部がこれまでになく素晴らしい戦いぶりです。ベスト16に勝ち進んだ。

その成果を称え、また更なる飛躍の激励に同部OB会員の二八名が九月一日(日)舞鶴セミナーハウスに同部監督並びに部員を招待した。同部は昭和四五年に現OB会長の藤本さん(二〇回卒)らの努力で同好会として誕生している。これまで数多くの障害を経てようやく全国大会常連校のクラブとして成長してきている。同会長はこの成果や体験をもとに自信と誇りを大切に、進学しても、社会人になっても、母校はもろろ日本バドミントン界の発展



のために大いに活躍して欲しいとメッセージを贈った。(金川副会長代読)

また、同窓会本部からは郡田副会長が「大濠高の名を轟かせてくれた。精進を重ねて更なる上を目指して欲しい」とお祝いと激励を述べた。

次に監督から選手並びに部員の紹介と戦績報告があり、乾杯のあと祝宴に入った。

祝！福岡市議会議長就任の祝賀会

去る五月一日に行われた福岡市議会議長選挙で第六八代議長に就任した、川口浩市議(二六回卒)の就任祝賀会が一月二五日(木)午後六時三〇分から博多区住吉のグランド・ハイアット福岡で行われた。

会場は来賓や後援会、企業人など満席の中に大濠同窓会から山下会長ほか役員が駆けつけ同窓生「大濠人」川口議長を盛大に祝い、また、市のさらなる発展のために尽力をいただいたと激励した。

同議長は、全国一七政令都市議長の会長にも就任している。

さらに、地方分権会、並びに道州制検討委員会もリダー役を務めている。

また、長崎武利(七回卒)新宮町議が第一六代議長(二期目)に、横尾秋洋(一回卒)筑紫野市議が第一五代議長に、福廣和美(一五回卒)大宰府市議が第八代副議長に、武末哲治(三六回卒)春日市議が第二一代副議長にそれぞれ就任された。ご活躍を祈る！

古書籍商組合理事長

同窓会副会長の郡田紀久雄氏(七回卒)が理事長を務めている福岡市古書籍商組合が「古本屋になるには」と題して、中央区天神の福岡国際ホールで一月八日(日)午後二時からセミナーを行った。

事前に参加の予約が必要だった七〇席は申

込みが殺到して当日の会場は満席だった。郡田理事長の進行で、斯界歴三〇年余の東京神田神保町の「衍書月刊発行・編集人である田村治芳氏が古書界のこれまでの歴史やこれからの展望を講演した。



会場は書籍愛好家の出席者が熱心に聴き入り、質問には在福の組合員から丁寧な説明が行われた。終了後も居残りお目当ての店主に個別に訊ねていた。

栄えある文部科学大臣表彰 石村國芳氏(一二三回卒)



現在、県立福岡高等学校校長をお務めになっている石村氏が、長年における教育界における功労とその功績を認められ、一月二八日、東京国立劇場において、文部科学大臣教育者表彰をお受けになった。

渡海大臣より表彰の後、皇居において天皇・皇后両陛下への拝謁。陛下のねぎらいのお言葉に「緊張でいっぱいだった。」そうである。氏の功績を讃えたい。

福岡県文化賞において奨励賞 大塚ムネト氏(三一回卒)



劇団「ギンギラ太陽」S主宰の大塚ムネト氏(演劇部OB)が第一五回福岡県文化賞贈呈式において、奨励賞を受賞。一月一日天神ア

クロスシンフォニーホールにおいて、麻生渡県知事より表彰された。

受賞後氏は「この賞は劇団員はじめ、ご支援ご協力いただいた方々のおかげ。これを機会にさらに精進して、ファンのみなさんに楽しんでもらいたい。」と抱負を述べた。今後の活躍を楽しみだ。

平成一九年度金鷲旗女子決勝の 両監督は柔道部OB!



第八一回金鷲旗高校柔道大会(勝ち抜き戦)女子の部の決勝戦が七月二三日(月)に福岡市博多区のマリネメッセ福岡で行われた。勝ち進んだ両校チームとも大濠高柔道部OBの監督が率いる(同窓生対決、埼玉栄高校(埼玉)・本正好正監督(二一回卒)と敬愛高校(福岡)・吉本幸洋監督(三四回卒)の対戦となった。

試合は互いに練習の成果を發揮して譲らず大将戦も延長戦となった。手に汗握る大熱戦の末に敬愛の大将が女子決勝史上初の四人抜きという奇跡の大逆転で、敬愛チームが初優勝の栄冠に輝いた。会場の観衆は息詰まる熱戦に、冷静に鍛え抜かれた技で勝ち抜いた敬愛の大将の快拳が決まるとどよめきの大歓声と健闘を称えた拍手が贈り続けられた。本当にすごい見応えのあった決勝戦だった。

玉竜旗女子の優勝監督は 剣道部OB!



中村女子高等学校の剣道部監督を務める、岩城規彦氏(三五回卒・剣道部OB)が、第八〇回記念大会の玉竜旗高校剣道大会女子の部で、見事二度目の優勝監督となった。

決勝戦では左沢高等学校(山形県)と対戦。春の選抜大会優勝校を大将戦で退けた。「中村色の風を吹かせる」と大会に臨んだ通りの優勝となった。

昇き山笠に三氏台上がり

梅雨の薄日が差す絶好の昇き山笠日和の一日(金)午後三時半からは同「集団山見せ」が博多区明治通り(旧電車道)で行われた。

その「昇き山笠」(一番山笠・土居流)の表に川口浩氏(二六回卒・福岡市議会議員)が、また「三番山笠・東流」の表に小川規三郎氏(定二回卒・博多織職人人間国宝)と同見送りに鬼塚敏満氏(八回卒・福岡市議(博多区))の同窓生三名が各流の水法被に締め込みをきりつと決め、手に鉄砲を握り台上がりした。



博多区呉服町交差点から中央区天神市役所前までの二五分間、昇き手と一体となり清い水を浴びながら、声をかき立てて身を乗り出して鉄砲を振りかざして、「昇き山笠」を走らす男衆を指揮して無事大役を果たした。

油絵個展を開催

土肥光一氏(一四回卒)

現在、大阪府立牧野高校教諭(英語)で、油絵は一九八七年美術部の顧問の時、顧問の先生より手ほどきを受け、その後、長い空白を経て二年前より独学で勉強、今回(四月二七日、五月二日)大阪市立枚方市民ギャラリーで「四季の光芒日本」の題で初個展を開催。

八号から三〇号の大作まで一六点を展示、白を基調とした勢いのある筆致でギャラリーに好評を博しました。この分だと関西支部初の日展・二科展等、入選の画家誕生も夢ではないと思っております。



文責 後藤一夫

海上保安に活躍

岸原 司(四九回卒)



岸原氏は高校時代模型部(当時は同好会)に属していた。無類の乗り物好きである。進んだ氏は長崎で巡視船「ごとう」の主任航海士として哨戒活動や海難救助にあつたいたが、現在は下関の海上自衛隊小月基地で飛行士の訓練を受けている。将来は海上保安庁の航空機のパイロットとなる。

故人の遺志・同窓会へ

故川面日出夫氏(一四回卒)

平成一七年八月、日出夫氏は病に倒れ還らぬ人となられた。氏は生前、志免町でレストラン「若杉」を経営しておられたが、母校大濠に対して人一倍愛着をもっておられたそうだ。一〇月二五日、長兄の博暉氏、次兄の博資氏(二二回卒)の両氏が同窓会室をお訪ねなされて、日出夫氏の思い出話とともに金一〇万円を「同窓会のために」とご寄付いただいた。同窓生一同、感謝申し上げますとともに、故川面日出夫氏のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

三年一二組 井手春芳先生



ご卒業おめでとう。今、何をやるべきか、何をやりたいのかを考えて、前向きに頑張ってください。健闘を祈ります。

三年一三組 井上栄治先生



君たちは、すぐに幸運や魔力を求めますが、何ごとにも誠実に、じっくり取り組むことによつてしか、好意も幸運も魔力も生まれてこないのだ。

三年一四組 幸野真先生



卒業おめでとう。送ります。諸君に私も四〇代に入ります。まだまだ頑張らねばならない。諸君も頑張れ。「迷わず行けよ、行けばわかるさ。」

三年一五組 川原田篤平先生



その場しのぎの男になるな！ことなかれと無責任の風潮に断固背を向けよう。「大変化」の中で志と気概を持つ者が、新しい時代の扉を開けることができる。



江島光宏先生のご退任

今春も多くの先生方が学校を退任される。その中のお一人、三年生を教えておいでになった英語科の江島光宏先生を取材させていただきました。

江島先生は昭和四六年本校に赴任以来、二六年間教壇に立たれた。数々のエピソードがおりになる、忘れ得ぬ名物先生の一人だ。昔はバリカン使いで知られていた。パーマ少年には恐怖だった。「今どこやってんのおじさん」はラジオで有名になった。江島先生との思い出が尽きない同窓生は多い。

一月一七日、三年生最後の授業終了後三年一組の生徒代表から花束と心暖まる記念の寄せ書きの色紙が贈られ、その後、かわいい教え子たちと記念撮影とあいなった。先生いつまでもお元気です。



3年1組 最後の授業にて

先生ありがとうございました

今年も多くの先生方が大濠の教壇を去られるが、その中に長年お勤めになった四名の先生がいらっしゃる。英語の江島光宏先生、理科(生物)の森部実先生、社会科(地理)の今津邦洋先生、そして体育科、バスケットボール部の監督田中国明先生だ。長年お勤めになっただけにお世話になった同窓の諸兄も数多くいる。今津先生は長年硬式野球部の監督、部長をお勤めになった。昭和五六年森山投手を擁して夏の甲子園に初出場した際は部長をされていた。森部先生の生徒に対する心のこもったご指導は忘れられない。田中先生はバスケットボール部の監督として数々の実績を残された。教壇を去られた後も、部の指導にあたられるそうで、今後益々のご活躍が期待される。先生方のご健康を卒業生一同心より、お祈り申し上げます。ありがとうございます。

今春大学進学状況

九州大学A〇で四名

今年の入試状況も昨年に続き堅調な出足である。九州大学A〇入試では法学部二名、歯学部一名、芸工学部一名、計四名の合格。私立大学では指定校推薦は早稲田大学の七名。立命館大学五名。明治大学四名。関西大学四名。中央大学三名。同志社大学二名。立教大学二名。慶應義塾大学、学習院大学、東京理科大学各一名など。その他スポーツ推薦では筑波大学、早稲田大学、青山学院大学、法政大学各一名など。福岡大学は附属推薦、一般推薦、A〇入試など全てを併せ三四名の合格。国公立、私立全てを併せた推薦などの合格者数は一〇〇名を越えた。尚、昨年も日本一であった防衛大学校の一次合格者数は、昨年同様驚くべき数字である。

昨春の主な大学合格実績

東京大学	1名
京都大学	2名
大阪大学	3名
東京工業大学	1名
東京医科大学	1名
筑波大学	2名
名古屋大学	1名
神戸大学	3名
北海道大学	4名
東北大学	3名
横浜国立大学	4名
九州大学	43名
福岡教育大学	10名
九州工業大学	29名
熊本大学	22名
長崎大学	11名
佐賀大学	9名
大分大学	4名
宮崎大学	2名
鹿児島大学	5名
琉球大学	3名
山口大学	8名
広島大学	5名
早稲田大学	45名
慶應義塾大学	14名
上智大学	4名
東京理科大学	50名
明治大学	37名
青山学院大学	5名
立教大学	10名
中央大学	26名
法政大学	22名
同志社大学	43名
立命館大学	70名
関西大学	15名
関西学院大学	20名
福岡大学	7名
西南学院大学	90名
防衛大学校	62名

部活動など

一六年ぶりのベスト4!



サッカー部

平成一九年十一月四日(日)、北九州市の本城陸上競技場で東福岡高校との全国選手権福岡県大会の決勝進出をかけた試合が行われた。平成三年初の全国大会出場以来一六年ぶりのベスト4進出。前半一七分、東に先制を許すも、すぐに主将石津君のゴールで同点とし、そのまま前半を終了。後半は一分三分に二点目を取られると、そのあとも二点を許し、一対四となり、勝負を決められた。終了直前に石津君が自身二点目となるゴールを決め、時既に遅く、無情にもホイッスルが鳴り響いた。悔し涙の三位表彰であった。

「金賞」おめでとう!

第三五回全国大会九州予選

吹奏楽部

高校男子の部に各県大会を勝ち抜いた県代表の一二校が出場した、第三五回マーチングバンド・パトントワリー



ング全国大会九州予選が長崎県島原市・島原復興アリーナで一〇月二七日(土)開催された。

昨年は惜しくも金賞を逃し銀賞だったが、今回はその悔しさをバネに部員一丸となった猛練習で満を持して出場、見事雪辱を果たし金賞に輝いた。出演部員六二名はよく練習の成果を発揮してくれた。

しかし、他校もいざれ劣らぬ素晴らしい出来栄の演奏を披露して、大濠健児たちは惜しくも全国大会出場の切符は手に出来なかったが、カラーガード部門で一二月一六日(日)に東京で行われる全国大会に出場が決まった。大濠健児の健闘を祈る!

伝わったかいなー?

留学生と国際交流



九月二二日

(土)留学生(福岡大学)との交流で異文化に接し、世界を知り、国際理解を深めるとともに、日本及び日本文化を生徒自ら考え行動するための一助

とすることを目的にした学習が行われた。現在、福岡大学に留学中のお兄さん、お姉さん学生一五人が高校一年一四クラスに分かれて、初対面の大濠生と午前中国際交流に集中していた。

平素から建学の精神「文武両道」「質実剛健」「明朗闊達」を学んでいる、元気な男子校の健児たちは時間が経過するにつれて会話や腕相撲など各クラス毎の進め方で留学生と交流が進み、高校生らしくユニークな質問などの交換に教室からは明るい歓声がおこっていた。

大濠生も、しばし緊張でモジモジ状態だったが、いい体験だったようだ。

体育祭!!

中高生、今年も来場の観衆を魅了



紫陽花が鮮やかに咲く梅雨を目前にした、体育祭日和の六月九日(土)午前八時五〇分定刻に中高生全員がグラウンドで整列して一九年度体育祭が始まった。

既に熱心な保護者の皆さんも観覧し良い所定のテント席に陣取っていた。

家宇治校長が、来春から新校舎や体育館などの建設が始まり、竣工するまでこのグラウンドでの体育祭は

出来なくなる。従って、今回は思い出に残る歴史的大会にしよう。元気ある澁刺とした技と力を存分に発揮し、種々の種目を通じて中高生全員が連帯感ある大濠校のきびきびした体育祭として欲しいと激励した。

今年のテーマは「Infinity」

文化祭の報告



伝統ある、進化続ける、母校の文化祭が快晴の残暑厳しい九月八(土)〜九日(日)キャンパスで行われた。

在校生の練りに練った智恵を絞った企画のもと、二五〇〇余名の生徒の友人、保護者、卒業生、地域の方々の来場者で両日賑った。

正門を入ると本館玄関左の校舎に吊るされたオブジェ(巨大手形絵)が雄とそびえ其処には文化祭に臨んだ実行委員会や生徒会並びに全在校生の大濠魂が輝いていた。

生徒会、同実行委員会の各委員は「大濠生が文化祭にかけた想いを、大濠生の限らない可能性を、果てしなく熱い魂を、受けとめて欲しい。また、大濠の永遠の繁栄という願いを込めた『無限大』のテーマで開催した。」と誇らしげに語った。

同祭に先立ち恒例の「文化祭ポスター

コンテスタ」の表彰式や「大濠弁論大会」も第一体育館で行われた。

大濠健児の盛夏！ 各クラブの結果

平成一九年度全国高等学校総合体育大会が佐賀県下で開催されました。また、第三一回全国総文祭に出場した各クラブ部の選手たちの健闘した盛夏を報告します。

一、バスケット部 準優勝
既に報告済み。

次こそ頂点を極めよう！

二、バレーボール部・ベスト8

三回戦対深谷高一、二、準々決勝対大分工高二、一

総体前の九州大会で四一年ぶり四回目の優勝で勢いに乗り、インターハイでも勝ち進んだが準々決勝で思わぬ惜敗となった。

本当に悔しい結果となった。次こそ頂点を極めよう！

(於・佐賀県鳥栖市総合体育館)

三、バドミントン部

第五八回全国高等学校バドミントン選手権大会(高松宮記念杯)

団体ベスト16三回戦敗退

男子団体三回戦で対埼玉栄高(埼玉県)に〇・三で敗退

埼玉栄高のジャンプ候補六選手との善戦及ばず涙を呑んだ。

(於・小城市立牛津中学校体育館)

大濠選手 〓 複 牧・末松、

北野(大)・北野(拓)

〓 〓 単 大野

男子 ダブルス 三回戦、対関東一(東京)に二・二で敗退

大濠選手 〓 牧 泰史・末松 純

(於・佐賀県小城市牛津体育センター)

四、陸上競技部(個人)・岩本和磨

予選敗退

一〇〇m(予選) 一一秒一七・六位

二〇〇m(予選) 二二秒五二・三位

五、駅伝部(個人)・砥綿勇輔

予選敗退

一五〇〇m(予選) 四分九秒九九

六、柔道(個人)・帆高純平

(八一キロ級) ベスト8

七、かるた競技部(個人)・宮崎隼輝

第三一回全国総文祭

三回戦敗退

第二四回全国かるた競技・熊本大会

のD級で優勝し総文祭へ出場

八、生物部・第三一回全国総合文化祭

自然科学部門・生物研究発表会に出

場

テーマ

「キクの花弁に極性があるのか」

観客も納得の熱演



吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。

恒例となつて

いる大濠高ブラバン

定演の熱心なファ

ンが、お目当ての部

員宛のプレゼント

を手に、この猛暑の

なか開場を待たれ

ていました。

男子進学校で文

武両道の元気ある、

弛まなく進化する、

大濠生の熱演に観

客も感動し大声援

や拍手を贈り、会場

が一体となつた納得の演奏会が繰りひろげられました。また、会場ロビーでは、今年も同部後援会が準備した大濠ブラバングッズを販売していました。同部OBで夏休み帰省中の大学生や社会人の先輩達も激励に駆けつけていました。祝電や花束も各方面から戴きました。ありがとうございました！

今年この猛暑の中、部員の猛練習の成果の一端をご覧ください。

インターハイ・堂々の準優勝

バスケットボール部

平成一九年

のインターハ

イは佐賀県で

の開催。八月

三日(金)、唐

津市で行われ

た決勝戦の相

手は宿命のラ

イバル秋田県

の能代工業高

校。第一クオ

ーターでいきな

りのリードを

許したが、第

四クオター残り二分で二点差までつ

めたものの、結局八九対九五で敗れた。

第二・三・四クオターを制したものの、

第一クオターの失点がそのまま最後の

点差となった。

福岡近郊でのインターハイというこ

とで、貸し切りバスを連ねての大応援

となり、久々に盛り上がった。二一年ぶ

りのインターハイ制覇を逃したが、最

高のパフォーマンスに、銀メダルに盛

大な拍手が贈られた。



伝統の駅伝大会

一月三〇日恒例

の駅伝大会が大濠

公園で行われた。

一年生は朝から、

二年生は昼からの

スタートで、クラ

ス対抗で行われた。

寒空の下、熱戦が

繰り広げられたが、

特に二年生の優勝チーム二年一組は各

クラブの猛者揃い。二キロを六分代の

中ごろのタイムをもつ者が揃って、ぶつ

ちぎりで戦前の予想通りの優勝を手に

した。優勝争いに限らず、各順位争いは

デッドヒートを極め、随所で名勝負が

繰り広げられ、歓声が湧いた一日であつ

た。

九州制覇・バスケットボール部

二月十日(日)鹿児島県川内市におい

てバスケットボールの九州大会の決勝

戦が行われた。準決勝で延岡学園を

一蹴し、決勝は福岡第一。第四クオター

までもつれにもつれた試合は、ファイ

ナルゲームになり、息詰まる展開。結局八

〇対七八の二点差で勝利をおさめ、九

州チャンピオンに輝いた。



母校の近況

新校舎着工間近

既報であるが、いよいよ本年度は新校舎、新体育館着工の年。既に同窓会諸兄のお手元に、大学より寄付金のお願いが届いていることだろう。大濠学園創立六〇周年の今年の記念事業であるところのこの一大プロジェクトを成功させる鍵は、大学、高校のみならず、我々同窓会会員一人ひとりが握っているといっても過言ではない。

世に誇るべき我が母校のますますの発展のため、賛同者を一人でも多くつくりたいものである。

既に寄付をいただいた方々に関しては、大学の広報紙に随時ご芳名を掲載させていただいているが、あらためて厚く御礼申し上げる次第である。



完成予想パース 大濠公園側より

野球部新球場完成

昨年暮れに完成していた女原地区の新球場（九大学研都市駅隣接）の落成式並びに安全祈願が一月二六日（土）大学関係者、大濠高校校長、教頭などと硬式、軟式両野球部関係者、両チーム主将、副主将の参列のもと、厳粛に執り行われた。新しい球場の設備を見学した生徒達は、新しい球場の立派さいや興奮気味で「早くここで練習したい。」と声をはずませていた。また、「勝たないかんとというプレッシャーも感じる。」という意気込みも見せた。

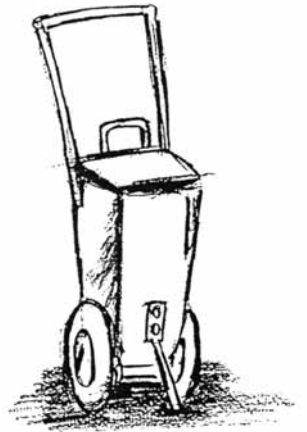
三月二日（日）には硬式野球部現役生による紅白戦並びにOBによる試合が行われる。また夕刻一八時からホテルニューオータニ博多で新球場完成記念パーティーが行われる。

次週三月九日（日）は兵庫の報徳学園高校硬式野球部との招待試合が午前一〇時より予定されている。



完成した硬式野球部専用球場

制服もあらたに



学園創立六〇周年、新校舎建設を期に、高校・中学ともに今春の新生活から、新しい制服を着用する。

現在の制服は大濠中高一貫コースが創設された際に制定されたもので、大濠の制服として世間に広く認知されたものであるが、今回の新制服はそれを大幅に変更するものではない。いわばマイナーチェンジといったところか。すなわち、不具合な点をあらためた程度である。具体的には隠しボタンを前に出したこと、生地を丈夫なものにし、ややグレーの色を濃い目にしたということの二点である。基本的に詰め襟であることに変更はない。

コンセプトは「より精悍に」ということである。現在の制服とも違和感なくとけ込み、あらたな大濠のイメージができればいいものだろう。



修学旅行・沖縄八重山諸島へ

今年度、高校二年生の修学旅行は沖縄。一月の上旬四泊五日で実施された。過去にも沖縄へは何度か行っているが、離島を巡るのは今回が初めて。

沖縄本島では美ら（ちゅら）海水族館、南部戦跡などを見学。国際通りで自由行動をし、ステーキにかぶりついた。とりわけ南部戦跡の壕（方マ）での沖縄戦を体験した方々のお話に生徒は強く心を痛め、平和を願う気持ちを感じた。

石垣島では水牛車に乗り由布島へ、仲間川ではカヌーを体験したクラスもあった。竹富島では星の砂の採集も行った。大自然を肌で感じた。

川平湾のコバルトブルーの海は見たことのない美しさであったが、グラスボートで覗いた海底の珊瑚礁は多くが死んでいて、石灰化していた。地球温暖化の影響がこのような所にも及んでいた。何としてもこの自然を守らねばという意識を生徒たちはもった。



川平湾にて

大濠食堂今昔

昭和四〇年大濠高校に待望の食堂ができた。昼休みになると生徒達が一齐に食堂に駆け込んだ。この風景は今も昔も変わらない。木造の二階建てのものは校舎だった建物で二階が合宿所だった。隣に相撲の土俵があり、裏にテニスコートがあった。現在のようになくさんのメニューはなかった。うどんは一日に四〇〇杯も売っていた。その頃の卒業生は今でも大濠のうどんのことを熱く語る。現在のように自動販売機などはなく瓶入り箱積みで売られていた。パン売り場は現在の予備卓球場にあった。昭和五六年現在の食堂が完成し、この頃定食が三〇〇食以上出るようになった。昭和六〇年代から平成の初期、生徒数がピークの時代には食堂も満杯であった。

今では憶えきれないほどのメニューが生徒の食を支えている。毎年のように新しいメニューが追加されて、楽しめた。同窓生にとって思い深い食堂だが、新校舎の建築に伴い、また新しい食堂の歴史が始まる。



大濠食堂スタッフ勢揃い

大濠花火大会

恒例の大濠花火！福岡市民が待ちに待っていた、第四五回目の西日本大濠花火大会が福岡市中央区・大濠公園で八月一日午後八時から同九時三〇分まで行われました。正門前の、公園側の両道路は浴衣姿の市民も含む花火観覧者で大混雑しました。また、関東から来校合宿中の他校の生徒達も目の前で打ち上げられる大花火に感嘆の声を上げ続け、記念に携帯電話で花火を撮影して納涼の夕べを過ごしていました。こんな環境に在る大濠高校に通う生徒は、羨ましいときりに話していました。東側に隣接する、NHK福岡放送局屋上や公園内の能楽堂や上空のヘリコプターから次々と打ち上げられる色とりどりの花火が打ち上げの轟音とともに生中継されました。また、企画が年々充実されてきており、当日に合わせたの催しや公園内には有料観覧席なども設けられました。



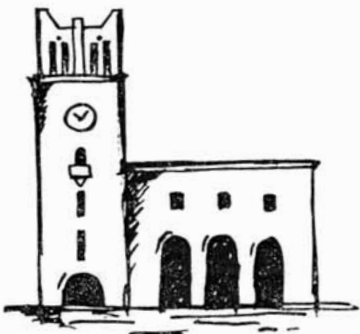
同窓会事務室の大内田さん 福岡市美術館 ギャラリーへ出展

中央区六本松・市美術館で開催の第一六回パッチワークキルト展に大内田さんが一年半かけて、一針ごとに心を込めた素晴らしい見事な作品七点が会場に展示されていました。

大内田さんの大作の「マザーズファンシー」やカフールでかわいいキルトを幼稚園児から高齢者まで幅広い年代の来場者が熱心に観賞していました。

大内田さんは平成八年から同好会に縁あつて入会、以来キルトに魅力を感じはまり込んでしまったそうです。

今回の出品は六回目となります。この創作を生き甲斐として、これからの人生を楽しむそうです。



六本松今昔

「六本松電停」。みんな憶えてるかなあ。私が大濠を卒業したのは昭和五三年の春。西鉄のチンチン電車の城南線が廃止になったのは、確かその前年だったかな。今でも城南線という言葉は残ってますよね。路面電車の路線だったんで「線」なんです。渡辺通りから桜坂を通って西新まで、沢山の大濠生を運んでいました。「電停」は今の大通りの交差点のあたりとローソンの前あたり。そうそうあのローソンはあの頃からコンビニでした。その名も「コンビニエンス」。そのまんまです。

電車に乗ると、名物のK先生が乗ってこられるのをみんな恐れてました。「諸君、おはよう」。大きな声で挨拶されます。筑女、中村、双葉の娘たちはみんなクスクス笑います。もう僕たちは恥ずかしくてたまらない。返事をしなきゃ怒られる。帽子をかぶってなくても怒られる。今では本当にいい思い出です。

桜坂を六本松に向けて、電車は車体を横に大きく揺らしながら、意外とスピードを出してくだります。石畳の間のレールはすごく浅いので、レールからはずれるんじゃないかと心配してました。あの電車に乗ってた僕は、運転士さんの運転をいつも近くで見えてたんで、運転できるとみんな思ってたんですよ。運転したかったなあ。

今はあの線路の下を地下鉄が走っています。



OHORI HIGHSCHOOL O.B NETWORK

福岡大学附属大濠高等学校同窓会ホームページ

<http://www.ohsa.jp>

Contents

- ・同窓会からのお知らせ
- ・学校の近況報告
- ・同窓会掲示板
- ・大濠人紹介
- ・会報/バックナンバー
- ・会員情報変更受付

同窓会ホームページの情報

<http://www.ohsa.jp>

同窓生の近況ニュースなど情報不足でホームページがまだまだ万全とはいきませんが、国内外の各界各層で大濠魂を発揮して活躍中の同窓生の皆さんから、校友が待っていましたと喜ぶ役立つ情報や、これはと思われる近況を掲示板に投稿していただきたいと思えます。

着信メールの「コメント」を紹介します。

柴田 賢一さん(八回卒)
四七年ぶりの連絡です。

熊谷 美佐夫さん(二四回卒)
ホームページを拝見して、懐かしく感じ、一気に昔に戻ったようでした。これからも故郷の便り等も併せて拝見させて頂きます。

磯貝 元三さん(二一回卒)
海外在住、会費日本から振込みます。

羽野 博晴さん(二一回卒)
HPを見てなつかしく思いました。

平嶋 達也さん(二九回卒)
卒後始めての住所変更連絡です。

原田 博文さん(三〇回卒)
案内が友人宅には届いていますが、私の実家に来ていません。同窓会に入っていないからですか？

中島 隆行さん(三三回卒)
関東支部の催しには参加しています。

古賀 崇さん(四〇回卒)
暫らくご無沙汰、同窓会活動を再開できれぱと思っています。

守屋 憲雄さん(四一回卒)
初めてHPを見ました。懐かし、また、卒業後まったく連絡していなかったの登録させて戴きます。

同窓生が活躍しています！

〈首長・正副議長編〉

昨春の統一地方選挙で当選した同窓生が正副議長に就任されました。

また、再選され、また、初の立候補で難関をクリアして当選された皆さん、おめでとうございました。

既に各議会で手腕を発揮されていることでしょう！ご健闘を祈っております。

鮎川 正義 (五回卒) 久山町・町長
特に、三の健康・社会・国土づくりを下に町づくりを図る。

中島 裕史 (二四回卒) 須恵町・町長
特に財政再建と教育充実のための町づくりに智恵を絞る。

井上 澄和 (二七回卒) 春日市・市長
特に財政再建と教育少人数学級改編改善に智恵を絞る。

川口 浩 (二六回卒) 福岡市・市議会第六八代議長
政令都市・福岡市議会の要を、全国七政令都市議長会の会長も務める。

長崎 武利 (七回卒) 新宮町・町議会第一六代議長
特に財政の健全化を、福岡都市圏隣接の町議会の要を務める。

横尾 秋洋 (一一回卒) 筑紫野市・市議会第一五代議長
福岡都市圏を含む交通・物流の大動脈が通る重要な地域の議会の要を務める。

福廣 和美 (一五回卒) 大宰府市・市議会第八代副議長
歴史的文化遺産や施設を市ぐるみで活かす政策で「市おこし」を進める議会の要で議長候補を務める。

藤石 豊 (一六回卒) 須恵町・町議会第一七代議長
自然と歴史・文化が育む地域と人々が共生する町づくりを推進する議会の要を務める。

武末 哲治 (三六回卒) 春日市・市議会第二二代副議長
福岡市に隣接し都市圏の市要素も求められる議会の要で議長候補を務める。

〈町・市・県、国会の各議員編〉

- | | | | |
|---------------|----------|--------------|----------|
| 吉住 龍太郎 (七回卒) | 志免町議会議員 | 平井 一三 (二〇回卒) | 筑紫野市議会議員 |
| 有吉 武喜 (七回卒) | 藤岡町議会議員 | 佐々木 徹 (三三回卒) | 福岡県議会議員 |
| 鬼塚 敏満 (八回卒) | 福岡市議会議員 | 新開 昌彦 (三三回卒) | 福岡県議会議員 |
| 桐島 誠 (二〇回卒) | 新宮町議会議員 | 山口 剛司 (三四回卒) | 福岡市議会議員 |
| 有田 行彦 (二二回卒) | 久山町議会議員 | 荒牧 泰範 (三八回卒) | 築紫野市議会議員 |
| 古賀 健一 (二五回卒) | 大野城市議会議員 | 市村浩之 (三〇回卒) | 衆議院議員 |
| 井上 順吾 (二七回卒) | 福岡市議会議員 | 松島 岩夫 (三三回卒) | 古賀市議会議員 |
| 横大路 政之 (二八回卒) | 新宮町議会議員 | 吉松 源昭 (三四回卒) | 福岡県議会議員 |
| 新村 雅彦 (二八回卒) | 福岡県議会議員 | 中村 圭一 (三五回卒) | 鳥栖市議会議員 |
| 楠 正信 (三〇回卒) | 福岡市議会議員 | | |

(なお、確認できたもので卒順です。)

文武両道を バックアップ



インターハイ、ウィンターカップ、春高、都大路、そして甲子園へ

同窓会特別会員による母校サポートシステム

年会費	文の部	一口	10,000円
	武の部	一口	10,000円

在校生を文武両面において支援します。年一回、懇親会・報告(活動・会計)会を行います。会費は年度初めに納入下さい。納入方法は同窓会室まで、問い合わせ下さい。〔特別会員〕委員長 川邊 義隆(同窓会副会長・6回生)

伝言板

今年は一五回卒が卒業五〇周年、一五回卒が四〇周年、二五回卒が三〇周年、三五回卒が二〇周年、四五回卒が一〇周年の年です。各回の方々、連絡をお取りになって、同窓会総会の運営にご協力ください。また各回の同窓会を開催してください。会員の消息など事務局でご協力いたしますので宜しくお願いします。各回の活性化が同窓会全体を支えます。

編集後記

午前二時半、パソコンの前に座っています。これが本当に「後記」ならいいんだけど・・・。実はまだ書かないかん原稿があります。長年この仕事に携わって、本当に大濠を愛している人々がたくさんいることに感じています。この三月、卒業する諸君が、一日も早く真の「大濠人」になることを願ってやみません。さあ、明日も取材だ！(W)